

レンタルディング®で時代を拓く

AKTIO

AKTIO

January
No. 33

Communication Magazine

■ AKTIO TOPICS

未来の建設を支えるAKTIOの最先端商品を紹介

レンタルディングフェアを大阪DLセンターで開催

新商品レンタルのご紹介

- ・遠隔監視システム搭載濁水処理装置
- ・レーザーブラスト搭載車「CoolLaser®」

千歳テクノパーク統括工場

グッドデザイン賞・日本サインデザイン金賞を受賞

「アクティオグループ物流協議会」設立

■ AKTIO SDGs

森林整備体験イベント「アクティオの森2024」開催

特集

さまざまな分野で活躍する AKTIOの女性たち



性別に関係なく “人と人”として向き合うこと。

北海道支社 札幌支店 支店長 遠藤 宏美

プロフィール
5年間専任課長を経験後、所長職を3年9か月間務め、2025年1月よりAKTIO初の女性支店長に就任。20年以上のキャリアを持つベテラン。



さまざまな分野で活躍する AKTIOの女性たち

AKTIOでは、女性社員が活躍するフィールドを広げるため
早い段階から社内の環境を整えてきた。

事務職が主だった女性社員を新卒でも初めから営業職や業務^{*1}職に登用するなど、
社会の変化とともに、AKTIO社内も変化を遂げている。
性別の違いに関係なく、やりたいこと、お客様の要望を叶えたいという
強い意志を持っている社員には、適した場を設けたい。
そんな思いがここ数年で実を結び、女性社員の幅広い健闘ぶりが見えてきた。
本特集では、さまざまな分野で輝く女性社員に注目し、
その業務や仕事に対する想い、展望などをお伝えする。

※1 機械の整備・修理や安全管理等を行う職種。

—札幌営業所にて3年9か月間、AKTIO
唯一の女性所長を務め、
2025年よりAKTIO初の女性支店長
に就任しました。
特に計画的なキャリア形成ではなかったのですが、日々の積み重ねで今のポジションに自然と辿り着いた感じがしています。
業界的には女性所長や女性支店長は珍しいかもしれませんが、私は、女性活躍、という考え方や取り組みが一般的になる前から建機レンタルの営業に従事しているので、女性だからとか男性だからとか、性別で考えたことはありません。むしろ、こちらが女性だからとお客様に気を遣わせないようにしなければと心がけてきました。電話や相談事を気兼ねなくしてもらえるような存在になること。現場には男性が多いので、同じ視点に立つてお付き合いできるようにがんばってきました。

—遠藤支店長は、所長時代もプレーヤーとして奔走していたとお聞きしました。
やりがいを感じるのとはどんなときでしょうか。
ありきたりかもしれませんが、たくさんのお客様と出会うことができ、感謝されると嬉しいです。
私は現場が好きで、所長という立場になっても積極的に現場に出向いていました。前職も建機レンタルの営業をしていたのですが、AKTIOは豊富な商品とレンタルティンク[®]に基づいたサービスで、すべてが揃っているから営業がしやすく楽しかった。20年以上も前の、入社当初のその気持ちが現在も続いている感じですね。



葛西さん

—マネジメントをするうえで意識していることはありますか。
自分の経験を基に部下の指導をしています。若い世代の意見を聞くと、私も考え方を変えなければと感じることも多くあります。みんなやる気があるって仕事熱心で、新しい考え方を教えてくれます。部下が提案してくれたやり方のほうが、これまでより効率がいいと思うこともたくさんあって。そういったアイデアは積極的に取り入れています。

—札幌営業所で働く営業の葛西さん
にもお話を伺います。
—遠藤支店長はどんな印象ですか。
(葛西)遠藤支店長はすごくストイックです。お客様のところへ足を運び、コミュニケーションをとって、信頼関係を築いていく。そのやり方は遠藤支店長から学びました。
これまで所長ながら新規営業に行っているところを見ていて、私も頑張らなければならぬと気持ちを引き締めていました。
また、札幌営業所にいらっしゃるお客様はフレンドリーな方が多く、趣味の話をするのもあります。そのようなコミュニケーションをとることで、安心して仕事の相談もしやすい雰囲気につながるという考えのもと、遠藤支店長が培われた風土だと感じています。

—遠藤支店長の仕事上の
モットーを教えてください。
私は子どもの頃に母から、あなたは人の倍以上努力をしないとダメよと言われて育ちました。そのせいか、現状に満足しないでもっと努力する、ということを実践してきた気がします。周りの人の倍努力をすること。今後も大切にしていきたいです。

—支店長として今後の展望をお願いします。
これまでよりもより広い視点を持ちながらも、目の前のお客様に寄り添い、尽力したいと思います。また、初心を忘れず、現場に携わる所員の気持ちを理解できる支店長でありたいです。

上長から一言
遠藤支店長は私が考えるAKTIO社員像攻めと守りを理解しやすく、結果を残してくれています。何より誰にでも平等かつ冷静に接しつつも、多方面への管理をしっかり監督できる能力に長けており、次世代を担う社員育成にも期待しているところです。
2025年度からは新たなステージへ進んでもありますが、更に広いフィールドでも遠藤支店長の考えを浸透させ、周囲の仲間と共に活躍してと期待しています。また近年、女性が活躍する職場づくりが注目されるなか、遠藤支店長が活躍する姿は女性社員にとっても大きな希望だと感じています。
(執行役員 北海道支社長 渡辺力)



AKTIOや周囲の皆が好きだから、作業環境づくりに注力したい。

三重いなベテコパーク統括工場
三重いなベテコ整備2課

内山 采紀

プロフィール

入社時から業務*職に。高所作業車をはじめ機械の整備、点検を行う。
令和5年度 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会「考案賞」銀賞を受賞。

* 機械の整備・修理や安全管理等を行う職種。



“クレーンのことなら彼女に”といわれる存在になりたい。

クレーン事業部
クレーン東日本技術課

村井 麻未

プロフィール

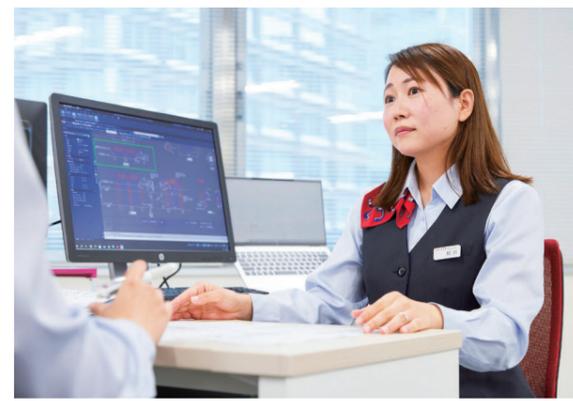
メーカーにて設計業務を担当し、AKTIOに入社。
産休を経て復帰、時短勤務でクレーンの施工計画図面を担当。



「現在の業務について教えてください。」
室内系高所作業車の完成点検や作業予定の作成、修理見積もりの作成などを行っています。完成点検は、規制の点検やバッテリーの日付と端子の緩みの確認、スライダの動きの点検、そのほか変形箇所や塗装、清掃の最終確認など、細かく行っています。もちろん、点検や移動時には高所作業車に乗って運転もします。
月の生産台数目標を達成するために高所作業車エリアの作業指示を組んでいるのですが、予定通りズレがなく、時間内できれいに業務が収まったときには達成感とやりがいを感じます。
また、最近では技能実習生の指導補助の作業も大切な業務となっています。実習生の皆さんは慣れない日本語で一生懸命業務日報をつけてくれているので、その内容のチェックとコメント記述を行います。こちらがコ

「振り返って印象深い案件について教えてください。」
機械の不具合が起きてしまったとき、自分の学んできた知識が活かせて直せたときは本当に嬉しくやりがいを感じます。建荷協の令和5年度「考案賞」で銀賞を受賞できたこともいい経験でした。日頃から取り組んでいる改善が外部の方からも認めてもらえたと感じ、効率化ができたことも良かったです。
委託業者の方々も多いので、みんなが安全に作業できる環境づくりのため、改善には本当

「今後のキャリア形成についてどんな希望がありますか。」
職場環境を支えるような仕事をしたいです。そのために、他工場を見学してもっと知識を広げたり、経験を積んでいきたいです。
「これまで担当した案件で印象に残っているのは？」
タワークレーンのような大型機械は年単位のプロジェクトです。計画に1年費やし、設置し稼働してから1年、工事が終わり解体するのに半年とトータル2〜3年かかることもあります。AKTIO入社2年目に、あるプロジェクトを最初から最後まで担当し、合計4台のクレーンを納入しました。お客様の要望に応える部材を作り、不具合があれば急遽改造するための図面を作成したり、



「産休後、働き方に違いはありますか？」
同世代の方が多く、お子さんがいる社員も多い部署なので働きやすいように配慮してもらっています。産休後もスムーズに業務に戻れたと感じます。時間帯によって行けない現場は代わってもらったりと、協力体制があるのもありがたいですね。また、お客様と密にやりとりをする営業とのチームワークも重要なのでコミュニケーションは欠かせないようになっています。
「今の業務でやりがいを感じるのとはどんな点でしょうか。」
メーカーからAKTIOへ転職を決めたのは、自分が設計した機械が現場で、実際にどのように使われているのを見てみたいと思

上長から一言
内山さんは、常に作業員が効率よくムダなく働けるかを考え、さまざまな工夫で職場改善に努めてくれています。持ち前の明るさで、日々職場に笑顔と活気をもたらしてくれており、後輩社員からは慕われ、先輩社員からは頼られる、将来有望な人材です。
今後、「人」に「機械」に「時代」に寄り添いながら業務に邁進し、ゆくゆくは女性初の工場長を目指してほしいと思います。
(三重いなベテコパーク統括工場 整備2課 課長 伊藤大介)

「これからチャレンジしたいことを教えてください。」
業務改善などを行って、周りの人たちから「本当に助かった」という声を聞くのが嬉しいです。そういった声をもっと聞けるよう業務に励んでいます。また、入社してから20を超える資格を取りましたが、業務の幅を広げるために、今後も新たな資格を取りたいと思っています。
こうして話していると、私はAKTIOが好きなんだなと実感します。現場を明るくするために、毎日元気でいることが私の仕事のモットーです。
「これからチャレンジしたいことを教えてください。」
業務改善などを行って、周りの人たちから「本当に助かった」という声を聞くのが嬉しいです。そういった声をもっと聞けるよう業務に励んでいます。また、入社してから20を超える資格を取りましたが、業務の幅を広げるために、今後も新たな資格を取りたいと思っています。
こうして話していると、私はAKTIOが好きなんだなと実感します。現場を明るくするために、毎日元気でいることが私の仕事のモットーです。

上長から一言
村井さんはレンタルタイプング®を実現するうえで欠かせない人材です。仕事と子育て、どちらも全力で取り組む姿勢を頼もしく思います。同世代のメンバーにも良い影響を与え、チームの活力になっています。あまり無理をせず、周りを頼りながら、時には自分を甘やかす時間も作って、これからも邁進してほしいと思います。
(クレーン事業部 クレーン東日本技術課 課長 小林昌紀)

「これまで担当した案件で印象に残っているのは？」
タワークレーンのような大型機械は年単位のプロジェクトです。計画に1年費やし、設置し稼働してから1年、工事が終わり解体するのに半年とトータル2〜3年かかることもあります。AKTIO入社2年目に、あるプロジェクトを最初から最後まで担当し、合計4台のクレーンを納入しました。お客様の要望に応える部材を作り、不具合があれば急遽改造するための図面を作成したり、
トラブルが起きた時は現場に行き直接お客様に説明することもありました。現場作業員の皆さんに協力してもらったことも多く、調整能力なども含め自分の成長につながる案件でした。そして新たな取り組みとして、この現場が終わっても次の現場でアレンジして使えるようにしたいとの要望があったため工夫して設計し、引き続きご依頼いただくことができたのも良い経験になったなと感じます。
「今後のキャリアプランについて教えてください。」
昨年はこれまで扱ったことのない鉄塔用クレーン、今年からは橋型クレーン、天井クレーンなどできることの幅を広げている最中です。多様な相談に対応できる実績を積んでいきたいと思っています。

時代の変化とともに、 すべての社員が活躍できる フィールドを

常務執行役員
管理本部副本部長
人事部長

奥田 福太郎



時代が変われば、新たな活躍の仕方が見えてくる

土木系の仕事や学問に携わる土木好きの女子「ドボジョ」という造語の出現や、女性の活躍をイメージさせる建設会社のCMなど、男社会といわれていた建設業界は大きく変化を遂げ、女性の現場監督も増加しています。
私たちAKTIOもいい変化を続けてきました。勤続年数が高い社員が増加し、結婚・出産で退職する女性も減り、女性管理職も30名を超えました。

現在、営業職の女性は全国に33名おり、彼女たちがこれからの女性営業員のこともリードしてくれるのではと期待を持っています。そして今回の特集にも登場してくれた、札幌支店の遠藤支店長は全国の女性営業員の模範となる存在でしょう。また、三重いなベテコノパーク統括工場で整備ライン長を務める内山さんをはじめ、業務^{*1}職の女性が 증가していることはとてもいい傾向だと感じています。

AKTIOの“働きやすさ”を進化させる。それが社会課題の解決にもつながるように

男女平等を掲げていても、力仕事においてはどうしても差が出てしまうので、運転・操作を主に行うオペレーターを育てていきたいと考えています。採用が難しい業務職の女性活躍を促進したいですね。
AKTIOは建設DXを推し進めるなど少子化による人手不足の問題を解消する施策を数多く行っていますが、職種に性別の壁を作らないこともその一つになると考えています。現在、フロント^{*2}職に従事している女性社員は109名。事務職からスタートし、長期勤務で機械の知識を蓄積し、キャリアの選択肢としてフロント職へ転向する女性社員が増加しています。同様に営業職・業務職も増加していくよう、活躍の場を提供したいと思っています。

男女雇用機会均等法が施行され約40年。社会の変化や国民の意識変化が進み、男性でも育児休暇を当たり前取るような時代へと、社会保障の進化・充実などが見られます。それに伴って当社も産前産後休暇はもちろん、育休、時短勤務もきちんと取れるように制度を確立しました。また、社員全員の働きやすさを重視し、年に一度の自己申告制度で配属や転勤の希望などを聞くようにしています。パートナーの転勤や親の介護、移住など、家庭の事情でキャリアを断念するのではなく、異動することでAKTIOで働き続け、キャリア形成できる道を提供しています。

いい環境で、お客様に最高のサービスを提供できるAKTIOに

今年から人事制度が少し変わる予定です。
先ほどお話ししたように、長期にわたって当社に勤めてくれている社員がキャリアアップ、職種の転向を希望するなら、それも叶えられるようにしています。

これまで男社会だと思われてきた建設業界、建機レンタル業界がもしも増えていくといいなと思っています。すべての社員が適材適所で活躍できる環境を整えていき、それによって、ますますお客様の要望に応えられる、頼れる会社でありたいですね。

AKTIOの
女性活躍の歩み

女性管理職
30名

女性営業
33名

女性業務^{*1}
18名

女性フロント^{*2}
109名

^{*1} 機械の整備・修理や安全管理等を行う職種。 ^{*2} お客様のご注文に対する最適な商品選定や効率的な運送管理、機械運用を主とする営業拠点の窓口。

物怖じせずに、まっすぐ対応したら 自分のできることが広がった。

西日本支社
西日本支社管理課 宮脇 理子

プロフィール
現在、AKTIO唯一の女性の常駐員。
2022年、2024年と2度の常駐業務に携わっている。



「現在、2度目の現場常駐と聞いています。どんな業務をしているのですか？」
お客様の大型現場に常駐し、迅速な対応をするための体制を整えています。日々の業務は機械の納品引き取り時の立ち会い、高所作業車の管理、こまごまとした依頼への対応など。口によって業務量や内容が大きく変動しますが、それも柔軟に対応できると達成感があります。私はもともと支店の管理部門の事務職、いわゆる社内業務が主で、お客様とやりとりさせていただく機会が少なかったのですが、業務内容が変わりましたね。
事務職の頃から西日本支社長とお話しする機会が多く、その時に私は立場の上の方にも物怖じしないタイプだと思われていたようです。そこで、女性の常駐員を作るプロジェクトが始まった際に選出されました。現在はまだ女性の常駐員は私1人なのですが、今後増えていくと思います。
「やりがいを感じるのは、どんなときですか？」
2回目の常駐先で働いているいま、私の業務がお客様に直接影響することを実感しています。支店業務のときには見えなかったお客様の存在を強く認識するようになりまし。現場で、建物が完成していく姿を間近で見られることは大きなやりがいですね。また、私は職人さんをはじめ現場の皆さんとコミュニケーションを取るのが好きで、たくさんの人と関わりたいと思っていますので、現在の業務は向いているのかなと感じます。

「印象に残っている出来事はありますか？」
まず、常駐先への異動を命じられたこと自体が驚きでした。当初は戸惑いもありましたが、ある意味怖いもの知らずな感じで飛び込みました。AKTIOへの入社も建築関係の知り合いからAKTIOの存在を知り、大阪で就職したいという希望が叶えられそうだから志望したという、始まりはそのくらい熱意だったのです。でも、入社してみても社内の人の気さくさや、雰囲気の良いさで、ぐ馴染めましたし、もっとキャリアアップしていきたいという気持ちも出てきました。
「AKTIOの女性社員の活躍について、どうお考えですか？」
これからは営業職や業務^{*1}職に就く女性が当たり前になっていたら素敵だなと思います。私は上司や先輩から、コミュニケーション力や現場の商品管理能力を評価してもらっていると感じています。他にもコミュニケーション力が高かったり、お客様の求めているものを把握することが得意な女性社員は多く



「普段から心がけていることを教えてください。」
まず自分が、笑顔で仕事を楽しくしていることが一番だと思っています。どのような環境でも自分らしさを失わずに、笑顔で仕事に取り組みむことを心がけています。
1度目の常駐の後、現在2度目の現場にお声がけいただけただけことは自分の中でも自信につながっています。周りの方への感謝や気遣いを忘れずに、これからも楽しく業務に邁進できたらと思っています。
^{*1} 機械の整備・修理や安全管理等を行う職種。
上長から
建設会社の方より、AKTIOが更に成長するためには女性社員の活躍が必須とアドバイスをいただき、その方が関わることになる大型PJの常駐員として、明るく物怖じしない性格の宮脇さんを推薦しました。現場では、活発なコミュニケーションで評判も非常に良く、AKTIOの女性社員が現場で活躍する土壌づくりを、ハイオニアとして担ってくれたと感じています。今後は宮脇さんがリーダーとなり、現場常駐の経験とスキルを後輩社員に指導し、彼女のような人材を多く輩出するの助となることを期待しています。
(常務執行役員 西日本支社長 鈴木純也)

現場の安全管理と効率化を推進する通信・ICT商品

「カオカラ」

AIカメラに顔をかざすだけで熱中症のリスクを判定。タブレットを設置するだけで簡単に使用でき、取得情報は一元管理できる。



「鉄筋探査機GP8800」

できあがった構造物の中の鉄筋を探査。最新のAR機能により、計測した場所でARマーカを読み込むことにより、2D/3Dで鉄筋を映し出すことができる。



「みまわり伝書鳩」

温度/湿度/風向/風速/雨量/照度/紫外線/気圧/WBGT値の9項目を測定できる専用端末と通信回線、管理サーバーがセットになった遠隔監視制御システム。



「BIM×Drone」

手のひらに乗るコンパクトな自動飛行対応の屋内用ドローン。非GNSS環境で、足場なしで高所点検が可能。専用ソフト内でBIMモデル上に飛行ルートを作成することで初心者でも簡単に操作できる。



現場環境を改善し、作業員の負担を軽減する商品



「循環式手洗いユニット」「小型海水淡水化装置」

いずれもRO膜(逆浸透膜)を使用し、不純物を取り除いて真水を作り出す機械。「循環式手洗いユニット」は給水設備がない場所やトイレ・休憩所付近で活躍し、「小型海水淡水化装置」は沿岸・河川近傍や地盤改良現場での機械洗浄などに利用されている。



「エア式養生テント「すぼとQ」」

竹中工務店、朝日機材、アキレス、AKTIOが開発した粉塵飛散防止テント。付属コンプレッサーで空気を送り、3分で設置可能。



「新型オフグリッドオフィスカー」

車内で事務仕事や休憩ができる車両。ソーラーパネルと走行充電器で蓄電した電力でエンジン停止中も電化製品が使用できる。

「アクティオDXショールーム大阪」 2024年10月1日にオープン

総合的な建設のDX提案から、現場の課題やお困りごとなどを幅広くサポートする「アクティオDXショールーム大阪」をオープン。初めてのDX導入から商品提案、実用性の高い製品の紹介まで、さまざまなニーズに合わせたソリューションを提供する。



【完全予約制】

問い合わせ:アクティオ 産業機械事業部 関西営業課
TEL:06-4967-1188

「現場のことがすべてわかる」を コンセプトにした建設DX事例を紹介

リアルタイムで現場の全容を把握するため、複数のモニターを活用する事例を展示。1つ目のモニターにクラウドカメラによる現場のライブ映像を映し、別のモニターに先週の現場の様子を映すなど、過去の記録映像、気象情報、機械の稼働状況、BIMデータなどを同時に表示。工事の進捗管理や安全確保が効率化された、現場の「見える化」を体感していただいた。

AKTIOは、モニターを含めた機材のレンタルと、モニターに投影するサービスを提供する。



未来の建設を支えるAKTIOの最先端商品を紹介

「レンサルティングフェア」を大阪DLセンターで開催

AKTIOのレンサルティング®を体感していただくイベント「レンサルティングフェア」を、2024年9月12日～13日にアクティオ大阪DLセンターで開催した。約880名のお客様に対して、AKTIOが取り扱う、さまざまな分野で活躍する最先端商品のデモ・展示を行い、大盛況となった。

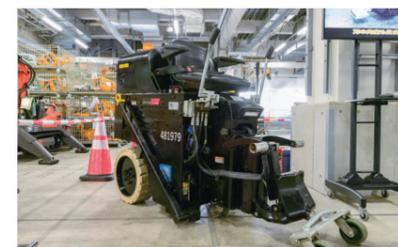


省力化や安全性の確保に貢献する重機遠隔操作システム



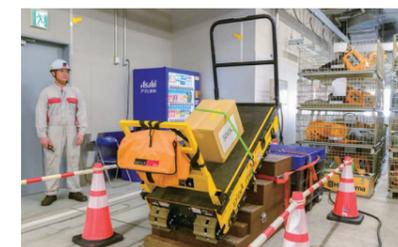
遠隔操作席やコントローラを使用して、後付けでバックホーやキャリアダンプを遠隔操作するシステムのデモを実施。操作は重機および俯瞰できる位置に設置したカメラ映像をモニターで見ながら行う。5G、LTE回線およびスターリンクなど、現場条件に合わせた通信環境を採用し遠隔制御が可能。AIカメラの「ドボレコ®」などを組み合わせることで、さらに安全に配慮した遠隔操作システムを構築することができ、省力化、安全性の確保、生産性の向上が図れる。

解体現場で活躍する環境面に優れた電動式建設機械



「搭乗式床材剥がし機」

Pタイル、長尺シートなどを力強く剥がす機械。充電は100Vで、作動時間は8時間から10時間と長時間の作業が可能。



「バッテリー式運搬車」

最大登坂は40度、積載は斜面で500kg、平地で1tまで。電源がない現場で、解体する建物の階上に重量物を運ぶ際に活躍する。



「電動遠隔解体ロボット」

200Vの電源でも付属の昇圧器で400Vにして使用可能。Bluetooth通信により、条件が良ければ50m程度離れても遠隔操作できる。

AKTIO SDGs

AKTIOのSDGsの取り組みをご紹介します。

森林整備体験イベント 「アクティオの森 2024」を開催



2024年9月、森林整備活動「アクティオの森 2024」を山梨県笛吹市芦川町で開催。アクティオグループ社員とその家族、総勢65名が参加した。AKTIOは「やまなし森づくりコミッション」の活動に賛同し、2008年に「アクティオの森」森林整備協定を締結。AKTIOの継続的な森林整備活動は、CO₂削減への貢献として高く評価され、2023年度には「やまなしの森づくり・CO₂吸収認証制度」の認証を取得。この認証により、AKTIOの森林整備活動が年間約5.6トンのCO₂吸収に貢献していることが公式に認められた。AKTIOは、環境保護、地域貢献といったSDGsの推進および社員教育などの一環として、この森林整備活動を継続していく。



参加者のコメント

植林体験を通じて、木を植えることの大切さわかりました。単に自然を保護するだけでなく、土砂崩れから家屋を守るなど、重要な役割があることを学びました。今回の体験は、環境保護への意識も高まり、とても良かったです。

AKTIO TOPICS. 5

「アクティオグループ物流協議会」設立

2024年10月1日、AKTIOのグループ会社である株式会社アクティオトランスポートは、ユニバーサル株式会社、一般社団法人AZ-COM丸和・支援ネットワークと協力し、深刻化する運転手不足や環境問題に対応するために「アクティオグループ物流協議会」を設立した。積合せや帰り便の活用、共同配送等により輸送効率を向上させる。また、鉄道や船舶等の多様な運送手段の組み合わせ、デジタル技術を駆使した受発注・買掛売掛処理の自動化、需要予測、在庫配置の最適化、配車マッチング、GPSによる荷物追跡等により、物流の効率化・スマート化をすすめ、社会課題への対応とCO₂排出量削減等を通じた社会の持続的成長に貢献する。



「アクティオグループ物流協議会」が運送会社に提供する5つのメリット



詳細はこちら▶



AKTIO TOPICS. 4

千歳テクノパーク統括工場 グッドデザイン賞および 日本サインデザイン金賞を受賞

詳細はこちら▶



GOOD DESIGN AWARD
2024年度受賞

SDA AWARD
第58回日本サインデザイン金賞 受賞

AKTIOと株式会社共成レンテムとの合同工場である「千歳テクノパーク統括工場」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2024年度グッドデザイン賞」と、公益社団法人日本サインデザイン協会が主催する「第58回日本サインデザイン賞」金賞を受賞した。グッドデザイン賞では、亜寒帯気候に最適化された設計や、安全性を重視して整理されたロジスティックグループが高く評価された。



AKTIO TOPICS. 2

AKTIOのIoTサービス

「遠隔監視システム搭載濁水処理装置」レンタル開始

商品コード:TA1 0010E 001/TA1 0020E 001

商品の詳細は
こちら▶



AKTIOはIoTを活用した「遠隔監視システム搭載濁水処理装置」のレンタルを開始した。濁水処理とは、工事現場などで発生する工業排水を一般的な生活排水路へ流せるように、pH値・水質などを調整して浄化すること。これまでの濁水処理装置は定置式であるため、トラブルが発生しても設置場所に行かなければ異常に気づけず、薬品の残量やpH・濁度の記録や流量などを定期的に目視で確認する必要があった。この「遠隔監視システム搭載濁水処理装置」は、薬品の残量やpH・濁度の記録や流量などのデータをクラウド上で一括管理でき、遠方からでも機械状況を確認可能。また、異常な数値が発生した場合はメール等で担当者へ通知する機能も備えている。



特長

- 1 薬品の残量やpH・濁度の記録や流量などのデータをクラウド上で一括管理できる
- 2 異常な数値が発生した場合は、メール等で担当者に通知することが可能

AKTIO TOPICS. 3

高出力レーザーでサビや塗膜を除去する レーザーブラスト搭載車「CoolLaser®」レンタル開始

クレーラー

商品コード:SBM 40050 001

商品の詳細は
こちら▶



NETIS登録番号 CB-230005-A

AKTIOは、世界最高峰の高出力レーザーでサビや塗膜などを除去するレーザーブラスト搭載車「CoolLaser®」のレンタルを開始した。「CoolLaser®」はレーザーヘッド先端部の集塵ホースで粉塵を瞬時に吸引するため、クリーンな作業環境を実現。サビの原因となる塩分も乾式で除去でき、防食便覧で推奨される80μmRzJIS以下の表面粗度が得られる。塗替工事は塗膜除去(湿式等)、塩分除去(水洗い等)、素地調整(プラスト等)と各工程に別の装置が必要だったが、「CoolLaser®」は1台で完結。再劣化の原因となる塩分の再付着・戻りサビの発生が抑制されるため塗替工数の回数が減り、人手不足解消にもつながる。

特長

- 延命化** サビの元となる塩分まで除去するため、再発しにくい
目に見えない細かなサビや、サビの原因となる塩分が残っていると、サビはすぐに再発してしまうが、「CoolLaser®」はサビだけではなく塩分も蒸発させてしまうため、サビの再発を防止できる。
- 作業性の向上** 軽い作業で、狭い場所や凹凸のある対象物にも効果がある
レーザー光を使用するため、入りこんだ部分であってもスムーズにサビや塗膜を除去可能。また、光は反動がなく、作業者が持つのは軽量のヘッド部分であるため、力の弱い人でも楽に作業できる。
- クリーン** 除去対象物以外に産廃物がないため、環境にやさしい
水や砂等の物質を使わないため、作業による廃棄物はサビや塗膜といった除去対象物のみ。これも、レーザーによる蒸散とともに集塵機構によって回収されるため、クリーンで環境にやさしい作業現場になる。



今日も
ごあんぜんに
みんなで守る、みんなの安全

+ 今回のテーマ 冬季に気をつけたい労働災害 ～転倒を防止しよう～

日頃の安全対策に役立つ情報をご紹介します！
一人ひとりがしっかりと意識を持って、安全な職場を実現していきましょう。

冬季特有の労働災害を防ぐために

本格的な冬になると凍結・積雪・寒冷等を原因とする転倒、墜落、交通事故、一酸化炭素中毒等の特有の災害が多発する傾向にあります。特に12月から2月にかけては発生事例が多く注意が必要です。そこで今回は転倒災害の予防と対策についてお話しします。

● 冬季は転倒災害が多発 ●

直近の厚労省による「労働災害発生状況」によると、23年の休業4日以上死傷者数は135,371人、そのうち「転倒」が36,058人（前年比763人・2.2%増）、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」が22,053人（同1,174人・5.6%増）、「墜落・転落」が20,758人（同138人・0.7%増）。転ぶだけで大げさと思わず、事故を発生させない対策が必要です。



大切な4つのポイント

1 天気予報に気を配る

寒波が予想される場合などには、労働者に周知し転倒しにくい靴の着用を指示するなど早めに対策をとりましょう。

2 時間に余裕をもって歩行、作業を行う

悪天候による交通機関の遅れが見込まれる場合は、時間に余裕をもって出勤するようにし、落ち着いて作業をするように心がけましょう。屋外では、小さな歩幅で靴の裏全体を地面に付けて歩くようにしましょう。

3 駐車場の除雪・融雪は万全に、出入口などにも注意する

駐車場内、駐車場から職場までの通路を確保するため、除雪や融雪剤の散布を行いましょう。また、出入口には転倒防止用マットやヒートマットを敷き、照明設備を設けて夜間の照度を確保しましょう。

4 職場の危険マップ、適切な履物、歩行方法などの教育を行う

職場内で労働者が転倒の危険を感じた場所の情報を収集し、危険マップなどにより労働者に伝えるようにしましょう。また、作業に適した履物選びや、雪道や凍った路面上での歩き方を教育しましょう。



安全対策の見直しの一つとして。転倒防止に有効な安全靴

転倒の主な原因のうち、「滑り」と「踏み外し」は、靴底の滑りにくさを上げることで転倒リスクを下げるすることができます。

1) 靴の屈曲性

靴の屈曲性が悪いと、足に負担がかかるだけでなく、擦り足になりやすく、つまずきの原因となります。



靴底の設置面積が大きくなり安定する。靴底の設置面積が小さく不安定。

2) 靴の重量

靴が重くなると、足が上がりにくくなるためつまずきの原因に。個人差がありますが、短靴では900g/足以下のものをお勧めします。

3) 靴の重量バランス

靴の重量がつま先部に偏っていると、歩行時につま先部が上がりやすく（トゥダウン）、無意識のうちに擦り足になりやすく、つまずきやすくなります。



安定した歩行ができる。トゥダウンが発生する。

4) つま先部の高さ

つま先部の高さ（トゥスプリング）が低いと、ちょっとした段差につまずきやすくなります。高齢労働者ほど擦り足で歩行する傾向があるため、よりつまずきやすくなってしまいます。



ある程度のトゥスプリングの高さは必要である。

5) 靴底と床の耐滑性のバランス

滑りやすい床には滑りにくい靴底が有効ですが、滑りにくい床に滑りにくい靴底では、摩擦が強くなりすぎてつまずき場合があります。靴底の耐滑性は、職場の床の滑りやすさの程度に応じたものを選ぶ必要があります。安全靴の規格は、日本工業規格（JIS）と公益社団法人日本保安用品協会が定めたJSAA規格の2つがあり、日本工業規格では、JIS T 8101（安全靴）において、「耐滑性が優れる靴」とは、動摩擦係数が0.2以上の物と規定されています。耐滑性能に優れた靴底を持つJIS規格安全靴には「F」（friction=摩擦の頭文字）の記述が入っており、JSAA規格プロテクティブスニーカーには、ペロ裏に耐滑性を示すピクトが入っています。

編集後記

皆さん、「おにぎりの具」は、何が好きですか？ 私は、ここ数か月、「おにぎり」づくりにハマっており、様々な具を試しています。梅やごんぶもよく使いますが、鮭フレークや鶏そぼろ、明太高菜などごはんのお供も活用しています。また、いろいろな種類のふりかけや海苔、ごはんも白米、玄米、五穀米、オートミールなど違う食感を味わうことができるものを選んでいきます。そしておにぎりの“形”。丸型や楕型は得意ですが、三角おにぎりだけうまくできず、きれいな三角になるよう日々奮闘しています。そういえば、「おにぎり」「おむすび」「にぎりめし」と呼び方によって何か違いがあるのかなと思い、調べてみました。

おにぎり【御握り】／にぎりめし。おむすび。
おむすび【御結び】／握飯（にぎりめし）のこと。
にぎりめし【握り飯】／握り固めた飯。むすび。おにぎり。
広辞苑で調べるとすべて同じものを指しており、単に呼び名が違うだけのようです。ただ、地域偏差があるようで、通説では東日本では「おにぎり」、西日本では「おむすび」と呼ばれることが多いようです。呼び名は違えど中身は同じ、勉強になりました。
最近のおすすめは、かつお節&チーズおにぎり（ごま油・醤油）です。興味ありましたら、ぜひ作ってみてください！
広報部 成澤



今号の表紙写真

今号の特集はAKTIOで活躍する女性たちにフォーカスしたものです。そこで表紙には、本社にあるフリーアドレススペースで業務に励む若手社員の様子を切り取った1枚に。お客様のため日々努力するAKTIO社員の、業務に打ち込む姿を撮ることができました。考え方、仕事のスタンス、どんな自己研鑽をしているのか。AKTIOの魅力ある社員たちの様子をぜひご覧ください。